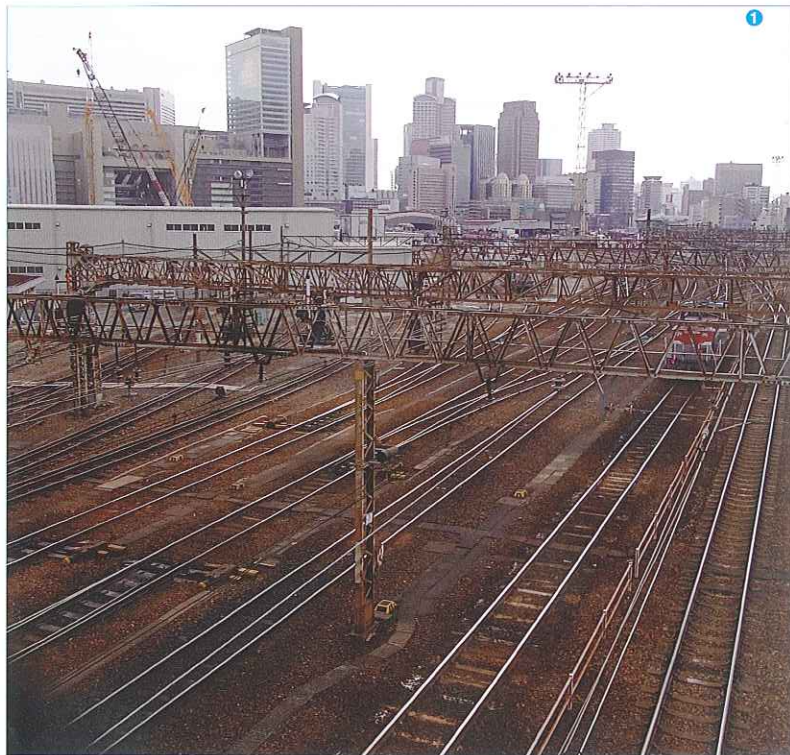
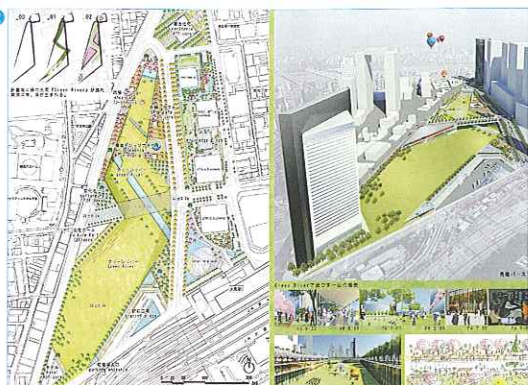


特集 大阪駅北ヤード 再開発の挑戦

最後の1等地？ いいえ、
21世紀最初の1等地です



●平松邦夫 | ビルだけが林立するまちはありえない。水と緑の『うめきた』に
●大阪市議会5会派(自民・民主・公明・共産・維新の会)アンケート
●宮原秀夫 | 収益構造を持った緑地の提案『UMEDA GREEN』の真意
●篠崎由紀子 | 「みどり」豊かなオープンスペースを実現しよう
●LY design(都市環境ランドスケープ+安井建築設計事務所)の提案内容とは？
●鳴海邦碩 | 国際コンペの精神どこへ。市は本来の役割果たすべき
●芦澤竜一 | 施工から市民がかかわる機会を。参加によって愛着が深まる
●近藤英夫 | 人材の流入によって多様性が生まれることに期待
●浜田容子 | 市民の希望は、自由に使える『公園』的な場所
●山崎 亮 | 事業者の特定はマネジメントのアイデアを見極めて



緑地として必要な量をしっかりと確保されるよう決断を迫ることになります。市としても、できるだけ多くの緑を配置したプランが優先されるように誘導したいと考えています(平松邦夫—大阪市長)。

コンペでは、公開空地のマネジメントとセットで抜群の意見を出した事業者に特定するためのフレームづくりが重要です。結果的に、量的な緑の整備で終わってはい

①=JR大阪駅の北に広がる開発区域「北ヤード(通称うめきた)」 ②=「Green River」LY design(都市環境ランドスケープ+安井建築設計事務所) ③=「都市の庭」大阪から発信する民有公共の庭(京都造形芸術大学大学院 [20]提供:関西経済同友会)



ジャーナルギャラリー |
「集まって住む、
を考え直す」
—成瀬友梨+猪熊純
門脇耕三

各地域に拠点を置く設計事務所の
作品集
建築集

美しき構造設計の世界(23)
「広島子供の家」
—大野博史

官業癒着、談合体質の
改善、改革を求めて
岐阜市議が決意の訴え
—地域の話題

生鮮市場もコスト優先か！
築地市場は日本の誇り
—小槻義夫

納見健悟

実務者のための
「マネジメント」
ブックガイド

新連載